特別支援教育ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰの仕事ごよみ（例）

〇　年間をとおして…臨時校内支援委員会、ｹｰｽ会議、教育相談、ｴﾘｱｻﾎﾟｰﾄの活用、関係機関との連携を行う。

〇　本人・保護者から定期ﾃｽﾄ等について合理的配慮に関する「意思の表明」を受け、検討を行う。高校や大学入試の際の合理的配慮の提供も考えられるため、関係資料〔（例）「高校入試における合理的配慮の提供に向けた取組について」（宮崎市教委）、大学については「大学入学共通ﾃｽﾄ受験上の配慮案内」、「各大学の募集要項」など〕を確認する。

〇　校内での就学形態変更（特別支援学級⇔通常の学級）、特別支援学校への転校や卒業後に進学を考えている児童生徒については、早い段階で市町村教育支援委員会等に連絡し、学校見学などを行う。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 行事・会議等 | 小学校 | 中学校 | 高等学校 |
| 前年度 | 校内支援連絡会次年度への引継事項の整理・保幼こ、中学校、高校、大学（障がい学生支援室）との引継※転出入の児童生徒についても確認・校内引継の準備（個別の教育支援計画、個別の指導計画の押印等の確認）・通級（自校・他校）の利用希望が出されていないか確認高校入試卒業式新入生登校日 | ・「引継ぎｼｰﾄ」（宮崎市就学相談を利用した場合、作成していることが多い）」や園からの引継書類の確認 | 高校入試・新入生登校日での生徒観察生徒指導中高連絡会 |  |
| ４ | 入学式校内支援連絡会 | ・中学校区連絡会ﾒﾝﾊﾞｰとの連絡や年間計画の話し合い・新入生の情報収集（引継ぎ書、就学時健診や園訪問記録）・校内の支援が必要な児童生徒のﾘｽﾄ化と共有・個別の教育支援計画、個別の指導計画を作成している児童生徒の担任に説明を行う。ﾁｪｯｸﾘｽﾄ等、実態調査を提案・職員会にて本校の特別支援教育の進め方、校内支援体制について確認→管理職の協力を得る |  |  |
| ５ | PTA総会身体計測（各種検診の際の配慮事項を養護教諭と確認） |  | ・PTA総会にて保護者への啓発→特別支援教育についての説明や教育相談の窓口紹介など・職員の研修ﾆｰｽﾞ調査ｱﾝｹｰﾄ→夏季、秋季、冬季休業中の特別支援教育研修に生かす。 |  |
| ６ | 校内支援連絡会 | ・個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成状況の確認。作成が滞っている場合はｻﾎﾟｰﾄする。・校内支援体制整備（随時）「特別支援教育便り」の発行準備 |  |  |
| ７ | 夏季休業個別面談 | ・「特別支援教育便り」発行・必要に応じて個別面談に同席→記録の整理→回覧・研修会準備、研修会実施・必要に応じて出身の園、学校との連携、情報収集 |  |  |
| ８ | 夏季休業 |  |  | ・大学入学共通ﾃｽﾄ出願前申請開始 |
| ９ | 運動会文化祭 | ・校内での在籍変更や卒業生の進路等についての保護者面談への同席、校内協議、市町村教委への提出書類の準備 | ・運動会や文化祭での支援について校内で共通理解 |  |
| 10 | 就学児健診 |  | 入学説明会での保護者向け説明 | ・大学入学共通ﾃｽﾄ出願時申請開始 |
| 11 | 就学時健診校内就学指導委員会 | 就学時健診での保護者向け説明 | ・修学旅行での配慮事項の確認 |  |
| 12 | 冬季休業 | ・個別の教育支援計画、個別の指導計画見直しの呼びかけ。書きにくい箇所等を聞き取りｻﾎﾟｰﾄする。・「特別支援教育便り」の発行準備・次年度入学予定の配慮の必要な児童生徒については、保幼こ、小学校を訪問し、観察や必要な情報を聞き取る。・新入生説明会での特別支援教育についての紹介や教育相談会を実施。 |  |  |
| １ |  |  |  |  |
| ２ | 新入生説明会高校入試（推薦） | ・引継ぎｼｰﾄを持参確実な保管。 |  | 高校入試での生徒観察 |
| ３ | 高校入試（一般）卒業式校内支援連絡会 | 次年度への引継事項の整理・保幼こ、中学校、高校、大学（障がい学生支援室）との引継※転出入の児童生徒についても確認・校内引継の準備（個別の教育支援計画、個別の指導計画の押印等の確認）・通級（自校・他校）の利用希望が出されていないか確認 | 生徒指導中高連絡会 |  |

※　本資料は、宮崎・東諸県エリア研修資料として配付したものを、ＨＰ掲

載資料として一部編集したものです。